

# 大念佛



No.84  
発行/融通念佛宗  
総本山 大念佛寺  
大阪市平野区平野上町1-7-26  
TEL.06-6791-0026

題字：融通念佛宗 管長 吉村暉英

「万部おねり」は「二十五菩薩聖聚来迎会」と「阿弥陀経万部会」が融合した大念佛寺最大の伝統行事です。現在、大阪市の無形民俗文化財にも指定されています。

平安時代の中頃、人々の間には極楽往生の願望が強く、命尽きるとき極楽浄土から阿弥陀仏が諸菩薩を従えて迎えに来るといふ、臨終往生の有様を描いた来迎図が多く描かれました。そしてさらに菩薩の面や衣装を身につけて往生の実体験を試みる法要までに発展しました。これが「聖聚来迎会」です。

大念佛寺における「聖聚来迎会」の起源は、中興の第七世法明上人が最晩年の貞和五年（一三四九）當麻寺の練供養をうつつして、戦乱で疲弊した人々に極楽浄土の仏様の世界を見せてあげたいと思いい、自ら行者となつて二十五菩薩による来迎の儀式を始めたことによりまします。



万部おねり  
五月二日(水)～五日(日)

また江戸時代の明和六年（一七六九）、第四十九世堯海上人のごとき、阿弥陀経を一万部読誦して檀信徒と有縁無縁諸霊の追善回向をするようになり、こうして現在の「万部おねり」として親しまれるようになりました。

**MBSラジオ 万部公開収録**

■五月一日 十時十五分より 本堂 特設舞台にて

今年も万部初日には、笑い飯の哲夫さんたちにお越しいただき、ラジオの収録が行われます。

哲夫さんはお笑いの第一線で活躍されているうえ仏教への造詣も深い方です。身近な題材をとりあげ、明るく楽しくお話し下さいませ。今年はどうなお話となりますでしょうか。

収録は五月一日に行われます。どなたさまも、ぜひ本堂の公開収録へお越しください。

なお、収録されました番組は、MBSラジオ(1179kHz)で五月四日の二十時～二十一時より「マンデースペシャル放送」のコーナーで放送される予定です。

**MANBUONERI 万部おねり**

五月一日～五日

大念佛寺本堂 公開収録イベント

五月一日(水) 10時15分

五月二日(木) 10時15分

五月三日(金) 10時15分

五月四日(土) 10時15分

五月五日(日) 10時15分

観覧無料

笑い飯 哲夫

山本 雅子

奥田 真由

南里 沙

大念佛寺 公開収録イベント

大念佛寺 公開収録イベント

大念佛寺 公開収録イベント

大念佛寺 公開収録イベント

**落語** 桂 文福

五月二日 十一時半より

昭和二十八年生まれ、和歌山県出身。サラリーマン経験を経て、昭和四十七年に三代目桂小文枝（五代目桂文枝）に入門。現在上方落語協会理事。

平成元年、吉本興業から独立し「文福らくごプロモーション」を設立、代表となる。新作落語に力を入れるとともに、「ふるさと寄席」の座長として落語普及や後進若手育成でも活躍している。また、東西落語家の中で唯一の河内音頭とりでもあり、更に大相撲にも見識が深く、相撲場風景のすもうネタを得意とするなど、ユニークな活動を誇っている。

著書『丸い土俵と四角い座ぶとん』他、CDの発行も多数。

# 万部法要のイベント

## 魚山流 詠讚歌舞奉納

融通教会

五月二、三、四日 十二時より  
五月二、五日 十一時より

詠讚歌は、融通教会が数々の詠歌や和讃を「魚山流詠讚」として作詩作曲されたものです。奉納される詠讚歌舞は、昭和の終戦で荒廃した世の中に「心に光明を」と、

## 仏教讚歌奉納

融通念佛宗聖歌隊

五月三日 十時半より  
五月四日 十時より

聖歌隊は、大阪芸術大学講師の河田早紀先生とピアノの永橋寿美代先生に月二回指導していただいています。忙しい日常の中で

## 六斎念仏奉納

五月二日 十時半より  
五月五日 十時半より

六斎念仏は「鉦」や「太鼓」でリズムをとりながら、節をつけて「なむあみだぶつ」と唱え続ける念仏です。も

ともとは月に六つある斎日(いみび)に唱えられた念仏で六斎念仏といいますが、現在はおもにお盆や葬儀などで行われています。

東安堵大寶寺六斎講



万部法要には、東安堵大寶寺六斎講と八島町六斎念仏鉦講の二つの講が念仏を奉納されます。融通念仏の古くからの様子を伝えており、どちらも奈良県の無形民俗文化財に指定されています。

## 融通声明コンサート

融通声明研究会

五月三日 十一時より

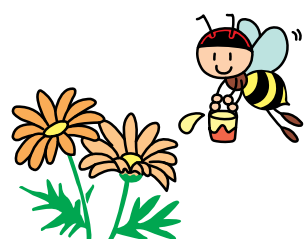


森川拓哉さん

今年度の融通声明コンサートはベトナム楽器トルン奏者の小栗久美子さんと夫でヴァイオリニストの森川拓哉さんのデュオコンサートです。

トルンは竹を棒で叩いて音を出すという素朴な楽器ですが小栗さんはそのトルンで、風のささやき、水の流れる音、木の葉のそよぐ音、恋人たちの吐息、母の祈りまでも音で表現されます。

声明との共演をお楽しみいただき、癒しのひと時をお過ごし下さい。



小栗久美子さん



撮影 北川陽稔

## 雅のハーモニー

楽融会

五月四日 十一時より

楽融会は本宗の僧侶で構成された雅楽団体です。菩薩おねりの荘厳さを演出するために奏楽しますが、万部の期間中、毎年四日に演奏会を行っています。

西洋の音楽とは違った、雅な和の調べを体で感じていただければ幸いです。

第一部【管弦】平調音取

雑徳

倍臚残楽三返

第二部【舞楽】胡蝶

登殿楽

管弦は曲のみで舞楽は舞物です。胡蝶は童子舞です。

## 世界平和祈願護摩供養

平野五流講

五月五日 十一時半より 本堂北側



護摩とは供物(護摩木・五穀など)を炎に投じて神仏に供養する修法のことです。火の龍王が煙とともに供物を仏さまに届けて願い事かなえられます。護摩の浄火を受けることは厄難や星回りの災いを避け、願い事の成就だけでなく、煩惱を焼き尽くし自己を浄化させるのです。

是非、お参り下さい。

## ぬりえ展示と菩薩根付販売

融通念佛宗青年会

毎年好評を頂いています「ぼさつさまぬりえ」今年で十三回目になります。今年は練供養で十三番目に来迎される「金剛藏菩薩」です。おいて展示いたします。万部終了後には青年会僧侶による諸願成就の法要を執り行います。

今年も多くの方の「おねがいごと」と彩色ゆたかな菩薩さまをお待ちしております。

なお、塗り絵の用紙は大念佛寺本堂・宗務所にございます。

青年会物品販売場所

○無料休憩所  
○本堂売店

だ い ね ん ぶ つ じ  
まんぶおねり



# 前管長表葬式（本葬）

前管長倍巖良舜大僧正は平成三十年十一月六日遷化され、十日に自坊の法徳寺にて密葬、世寿九十七歳でした。

二月十三日、表葬式（本葬）が総本山大念佛寺にて執り行われました。

式場は他宗代表の方々をはじめ、末寺住職や多くの参列者で満場となり、惜別のなか吉村暉英新管長導師のもと厳肅盛大な表葬式となりました。

良舜下は数々の役職を歴任し、平成十八年融通念佛宗管長、総本山大念佛寺第六十六世法主に就任されました。平成二十七年には開宗九百年、再興大通上人三百回御遠忌の大法要を最長老とは思えないほどかくしゃくとして完遂されました。



また、南都の諸寺院との交流も多く、特に薬師寺の故高田好胤師との深い親交は周知のことでありました。

「仏法はまるい心」という下のお言葉があります。お人柄は温厚誠実で、誰に対しても笑顔で接して下さいました。融通和合を説く本宗の精神を身をもって体現されておりました。下にはこの世に戻って来ていただきたい、再び私たちを導いて下さることを心より願っています。

合掌

## 新管長就任式



室生西光寺住職就任、平成二十五年に住職五十年表彰を経て現在に至る。

宗政では、教区長を始めとして田代尚光内局で宗書記、宗録事を皮切りに、田中瑞欄内局で庶務部長、教学部長、卯津羅良専内局及び横佩道念内局で教学部長、そして平成十九年一月より同二十八年八月まで宗務総長を務める。更に布教教育部門にも力を注がれ布教師理事、教学研究所所員、教師検定委員、勸学林教授、同学長等の重責役職を歴任する。

### ●吉村暉英下 略歴

昭和十五年生まれ。昭和二十三年十二月入衆。昭和三十八年池高大善寺住職就任の後、平成十八年

## 紫金職任命



福井昭典師

寺新延喜殿建立の際、勸财会計部長として大変尽力されました。今回の就任にあたり「如法貞実の一言に尽きる。紫金職を自らの修行とも捉え、まずは健康に留意し、一年間無事に任期を終え、次につなげたい。」と終始穏やかな笑顔で話される中にも紫金職を務めるにあたっての熱い思いが感じられました。

二月一日に平成三十一年度紫金職任命式が執り行われ、第六教区王寺町久度 往生寺住職 福井昭典師が就任されました。福井師は四十年に渡り、高等学校の教諭を務められ、校長、評議員等の役職を歴任されました。又、教区長任期中には、大念佛

## お寺で夏休み！

「子ども寺子屋念仏体験修行」主催 融通念佛宗別時念仏の会

開校案内 平成三十一年七月三十日（火）十一時半開校

（平成三十一年七月三十一日（水）十六時解散）

集合場所 総本山大念佛寺 本堂正面縁側

集合受付 岩湧寺

修行道場 大阪府河内長野市加賀田三八二四

（お寺は変更になる場合があります。）  
集合場所よりマイクバスで、移動します。（移動時間約一時間）

参加費 七、五〇〇円（保険料五百円を含む）

対象学年 小学校一年生～中学校三年生

定員 二十五名（定員になり次第締め切ります）

内容 念仏修行、和太鼓体験、写経、仏教のお話、作務（お掃除）、自然散策、紙芝居、その他

詳しい持ち物、行程は申込者に後日郵送いたします。

お問い合わせ 西方寺 安岡良剛

電話〇七二一三三二二九八二

詳しくはホームページをご参照ください。

<http://kodomotanken.webcrow.jp/index.html>

## 青年会だより

傾聴ボランティアに伺って



昨年十二月四日・五日に、西日本豪雨災害があった広島県三原市へ傾聴ボランティアに伺いました。三原市は平成三十年七月豪雨により、家屋の倒壊や宅地内に土砂等が流入する被害が数多く発生し、八人の方が亡くられました。市内の中から木原・本郷・船木の三か所に、たこ焼きを焼きながら、被災された方々とお話しをさせていただきました。

会場近くから老若男女の方々から沢山お越しくございました。被災してから住民同士で集まる機会がなく、久しぶりに会えて会話が楽しめ、ホッとしたりとお言葉をいただきました。



話が進むにつれて、今の状況をお話しくございました。災害の復興も場所により様々で「土砂が片付いたからといって復興ではなく、最後に被災地の皆様はたくさんの人々が生活を壊されたままで、まだまだ支援が必要です。このことを多くの人に知っていただきたいと思っています。

青年会 藪本正啓

## 仏教講座

仏教とは？ 仏教についていろいろなお話しをします。毎回四、五十人の受講者があり、人気の講座です。誰でも聴講できますので、多数のご来場をお待ちしています。

日時 毎月 第二水曜日

午後二時～午後四時半

会場 大念佛寺 境内

白雲閣一階大広間

受講料 無料

（参加申し込み不要）

### 2019年 万部法要 日程・時間表 (於:本堂)

| 日程     | 5月1日(水)  | 5月2日(木)         | 5月3日(金)       | 5月4日(土)               | 5月5日(日)     |
|--------|--|-----------------|---------------|-----------------------|-------------|
| 6時30分  | 朝のおつとめ 半齋勤行  |                 |               |                       |             |
| 9時30分  | おつとめ 阿弥陀経 読誦   |                 |               |                       |             |
| 10時    | ラジオ公開収録<br>MBSラジオ<br>「笑い飯哲夫の<br>明るく元気な<br>大念佛寺」  | 大念佛寺奉賛会<br>祈願法要 | 仏教讃歌奉納        | 仏教讃歌奉納                | 八島町六斎念佛鉦講   |
| 10時15分 |  | 東安堵大寶寺<br>六齋念佛講 |               |                       |             |
| 10時30分 |  | 魚山流詠讃歌舞奉納       | 融通声明<br>コンサート | 雅のハーモニー<br>雅楽演奏<br>舞楽 |             |
| 11時    | 落語<br>桂 文福   | 世界平和祈願<br>護摩供養  |               |                       |             |
| 11時30分 | 魚山流詠讃歌舞奉納  | 魚山流詠讃歌舞奉納       | 魚山流詠讃歌舞奉納     | 魚山流詠讃歌舞奉納             |             |
| 12時    | 魚山流詠讃歌舞奉納  | 魚山流詠讃歌舞奉納       | 魚山流詠讃歌舞奉納     | 魚山流詠讃歌舞奉納             |             |
| 12時30分 | 布教<br>川中 恒明 師  | 布教<br>徳田 泰秀 師   | 布教<br>磯田 良孝 師 | 布教<br>福井 邦典 師         | 布教<br>布教師会長 |
| 1時     | お稚児さん・詠讃歌舞・禅門講・諸講元のお渡り<br>二十五菩薩のおねり・万部輿入御(ねりこみ)<br>菩薩による伝供 阿弥陀経読誦 紫金職お作法<br>供 養 楽<br>万部結縁回向 阿弥陀経読誦 管長(ないげ)下内外十念<br>二十五菩薩のおねり 還御(ねりかえし) |                 |               |                       |             |
| 3時     | 来迎橋 本堂内 来迎橋  |                 |               |                       |             |
| 4時     |  |                 |               |                       |             |

※各種奉納行事の内容・時間については、変更する場合がございます。  
○万部法要中は駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

### お稚児さん募集

お子さまには、お稚児さんの衣装を着て、まんぶの菩薩来迎橋を歩いていただけます。たくさんのお参りの方に見守られ、ほけさまを身近に感じられるすばらしい渡御となることでしょう。菩薩様との記念撮影も大変貴重な経験となります。

■日程 五月一日～五日

■費用 お一人 五千元(一日)

申し込み 大念佛寺宗務所まで

☎〇六一六七九一―〇〇二六



※白足袋か白靴下をご用意ください。  
※当日の申し込みは午前十一時まで受け付けております。

### 勧進のご案内

◎塔婆回向

本堂にて受付(十時から十五時まで)

○万部中常回向(五日間) 五千元

※万部終了後であっても五日間回向致します。

○当日回向 (一日) 三千元

◎各種勧進

○巻線香(御本専用) 五百円

○本堂正面用口ウソク 二千元

○脇壇用口ウソク 一千元

○本堂大屋根 瓦勧進 二千元

### お茶席



万部期間中、瑞祥閣奥の集会所にお茶席があります。お世話して頂いているのは、主に神戸の慈風庵という茶道の会の方々です。連日早くから遅くまで準備や片づけをしてくださっています。その会の代表の尾田宗美さんにお話を伺いました。

茶道を習い始めるとき、先生から「お茶の道は仏教の修行に似たところがある」と言われました。朝、私たちは本堂のお勤めにお参りさせて頂きました。朝、静寂とした境内に響き渡る読経と鉦の音、堂内で手を合わせていると心が洗われるように思います。お茶席のお手伝いは大変なこともあります。この大念佛寺で仏教のことを学んだり、皆様のお茶のお世話をしたりすることは、私たちにとても大きな楽しみになっています。

茶道は伝統的な日本の文化です。参拝に来られた方が、心静かにそれを見ていて気取ることなく仏教とお茶の道に親しまれますことを願っております。

お茶に添えるお菓子も評判で融通念佛宗の紋入りを慈風庵が特別に注文してくださいました。どうぞ気軽にお茶席にお越しください。



お茶席：一席 三〇〇円

◎万部結縁回向

万部輿に納めた万部経に霊名を記し、管長(ないげ)下によって永代に渡って回向されます。

伝統あるこの法会に、よきご縁を結んでいただきたくお勧め申し上げます

永代回向料

一霊 一〇万円

申込受付(宗務所)



### 物産店など

瑞祥閣前大テント

- 亀乃饅頭(福本商店)
- 梅月堂(大念佛寺御用達和菓子)
- 魚竹かまぼこ店(大阪もん創作ねり天)
- 上田酒造販売株式会社(生駒宝山・嬉長)
- 山田念珠堂(お念珠・お線香等)
- 仏教災害支援ネットワーク
- JAならけん矢田支店女性部

瑞祥閣北の間

- 赤膚焼(窯元 大塩昭山)
- 高山茶筍(久保透商店)

### 小径

先日、自閉症や知的障害の方々々が共同生活をしている施設へ日頃の生活や創作活動の視察へ行ってきました。

そこで私が印象に残ったのは、作業所の部屋でインスタントラーメンを両手で持ち、袋の上から右手の親指を動かして歩いている女性でした。立つのがしんどくなったら寝転がったりして、ただただラーメンの袋を触っているだけでした。

施設の方に聞くとそれが、彼女の仕事だとおっしゃっていました。彼女は一日か二日程でそのラーメンを手放して新しい同じ種類のラーメンに持ち替えます。施設は手放したラーメンに日付を付箋に書いて貼りそれを保管しているそうです。

先日展覧会で「七〇〇個のラーメンに費やした時間」としてそれを並べて展示したそうです。タイトルは「無意味なもの」

展覧会では彼女はアーティストと紹介され、出展者になるので謝礼が貰え、立派な仕事につながっているとおっしゃっていました。

自分にとってはたいして意味もなく無駄な時間だと思いうようなことであっても、当人には大事で大切な時間であり、自分が無意味に思うような事も意味があるのでしよう。

私も相手の立場に立って物事を考えることができる人になりたいです。

智 徹